

⑤学習者の日本語学習の目的・目標は、主に何でしょうか。(いくつでも)

- 日本語能力試験対策 資格取得対策 就学・入試対策
学校授業の一環(必修) 学校授業の一環(選択) 学校の補習
職業上の必要 生活上の必要
その他()

⑥卒業後の主な進路について教えてください。(いくつでも)

- 小中学校に進学・編入 → (主に横浜市内 横浜市内とは限らない)
高校に進学 → (主に横浜市内 横浜市内とは限らない)
大学・専門学校に進学 → (主に国内 国内とは限らない)
企業に就職・転職 → (主に国内 国内とは限らない)
その他()

⑦現在、日本での就職で多い主な業種・職種を教え3つまであげてください

1位 2位 3位

⑧コロナ禍以前の状況とも比較して、学習者の最近5年程度の増減傾向を教えてください。(1つ)

- 増えた 少し増えた ほぼ横ばい
少し減った 減った

学習者の属性(出身国・地域、年代、日本語レベル等)の傾向変化についてご記述ください。

Ⅲ 日本語教育の内容や学習者の支援内容について

問3 貴校での学習の方法や内容についておたずねします。

①日本語教育で重視していることは何でしょうか。(いくつでも)

- 「正しい」日本語の習得(文法等) 通じる(実用的な)日本語力の習得
学校への入学・編入・進学対策 就職対策
日本語能力試験対策 それ以外の資格取得対策
仕事をする上で必要な日本語力の習得 生活する上で必要な日本語力の習得
日本の社会や文化の理解支援 個々の目的・目標に合わせた学習支援
日本語教師の育成 その他()

②主な学習形態について教えてください。(いくつでも)

- マンツーマン(対面) マンツーマン(オンライン)
少人数のグループレッスン(対面) 少人数のグループレッスン(オンライン)
講義形式(対面) 講義形式(オンライン)
その他()

③オンライン学習への取り組みについて教えてください。(いくつでも)

- オンラインコースを設けている リモート受講もできる(リアルタイム)
講義の録画視聴ができる(オンデマンド) 教師に任せている
デバイスを貸与している その他()

問4 日本語教育以外で行っている事業・活動についておたずねします。

①日本語学習以外で行っている支援はありますか。(いくつでも)

- 翻訳・通訳サービス 就学相談 就職相談・就活支援
諸手続きのサポート 学生寮の運営 住まいの斡旋や家賃補助
生活ガイダンス その他()

②校外との交流活動として行っていることはありますか。(いくつでも)

- 学習体験者の受入 実習やインターンシップの受入
社会人講座や一般向け研修会等の実施
文化祭や地域交流イベント 地域イベントへの参加
日本語教育に関するアドバイス その他()

③学習者から、日本語学習以外の悩みや困りごとの相談はありますか。(いくつでも)

- 経済的なこと 進学 仕事(就職・転職・労働条件)
職場や学校の間人関係 家族や友だちとの関係 DV
メンタルヘルス 医療・病院 住宅(住まい探し・居住環境)
防犯・防災 税金・年金 家族の養育・介護
子育て・子どもの教育 在留資格 差別
日本の制度や習慣 孤独・孤立 仕事以外の社会参加
相談はない・受けない その他()

問5 学校運営上の問題・課題についておたずねします。

①貴校の主な課題は何ですか。(いくつでも)

- 入校希望者の減少(定員割れ等) 入校希望者の超過(希望に応えられない)
学習者の日本語レベルの多様化 学習ニーズの変化への対応
新たな教育課程への対応 卒業後の進路開拓
卒業後の学習フォロー 教師の不足
教師の資質・能力の向上 学習以外の相談への対応
経営継続の困難 特に困っていることはない
その他()

②課題解決に向けた取り組みについて教えてください。

Ⅳ 横浜市域で

問 6 横浜市域での地域日本語教育との関わりについておたずねします。

①貴校では、学習者に市内の地域日本語教室を紹介することはありますか。(1つ)

紹介している 教室の情報提供はする 特に紹介はしていない

②貴校の学習者や卒業生で、市内の地域日本語教室で学んでいる人はいますか。(1つ)

いる(教室名等: _____))
いない わからない・把握していない

③現在、貴校の学習者や卒業生で、市内の地域日本語教室で教えている人はいますか。(1つ)

いる(教室名等: _____))
いない わからない・把握していない

④「よこはま日本語学習支援センター(YNC)」は、地域日本語教育に関する情報提供、相談対応、連携ネットワーク形成等に取り組んでいます。利用したことはありますか。(1つ)

連絡や相談をしたことがある 知っているが、今までは特に関わりがない
名前は聞いたことがある(事業内容は知らない) 知らなかった

問 7 外部との連絡・連携についておたずねします。

①現在、日本語教育や学習者の支援で、連絡・連携している先はありますか。(いくつでも)

他の日本語学校 地域日本語教室 日本語教師養成機関
学校(小・中・高) 業界団体・企業 外国人団体
国際交流ラウンジ 横浜市国際交流協会(YOKE)
よこはま日本語学習支援センター(YNC) 国や県の機関
区役所・市役所 社会福祉協議会 民間支援団体
特になし その他(_____)

② ①のうち、市内で特によく連携している先を3つまであげて、連携の内容をご記入ください。

名称(①の分野名か団体名)	連携の内容

